



# 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月14日

上場会社名 日本ヒューム株式会社  
 コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川内 稔

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	29,581	11.8	1,272	20.6	2,077	40.1	1,686	54.9
30年3月期第3四半期	26,459	14.9	1,055	4.8	1,482	5.8	1,088	13.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,402百万円 ( 12.0%) 30年3月期第3四半期 1,594百万円 ( 5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	67.89	
30年3月期第3四半期	43.47	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	48,739	31,603	64.4
30年3月期	48,952	30,787	62.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 31,376百万円 30年3月期 30,570百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				17.00	17.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.5	1,700	1.3	2,300	4.0	1,700	2.9	68.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	29,347,500 株	30年3月期	29,347,500 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	4,620,728 株	30年3月期	4,459,908 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	24,846,715 株	30年3月期3Q	25,046,181 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本の景況感は横ばいを維持しているものの、英国のEU離脱問題や米中貿易摩擦などにより中国や欧州の景気が減速しており、今後の日本やアジアの景気への影響が懸念される状況となっております。

当社グループ関連のコンクリート製品業界におきましては、ヒューム管の需要は前年同期を下回りましたが、パイル製品の需要は前年同期を若干上回る水準で推移しました。

このような状況の下、当社グループは平成30年度からの3カ年に亘る新中期経営計画『Evolution All Japan II』の基本方針である安定的利益と持続的成長を目指して、鋭意取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間のヒューム管、パイルなどのコンクリート製品及び工事などの受注高は280億40百万円（前年同四半期比8.1%増）、コンクリート製品、工事及び不動産収入などを含む売上高は295億81百万円（同11.8%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は12億72百万円（同20.6%増）、経常利益は持分法投資利益、受取配当金などにより、20億77百万円（同40.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益などにより16億86百万円（同54.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ2億13百万円減少し、487億39百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が11億28百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が18億23百万円減少したことなどによります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ10億29百万円減少し、171億36百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が9億84百万円減少したことなどによります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べ8億16百万円増加し、316億3百万円となりました。これは、利益剰余金において親会社株主に帰属する四半期純利益が16億86百万円増加した一方、配当金の支払により4億36百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が3億68百万円減少したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績見通しにつきましては、平成30年5月11日付「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,838,717	9,967,403
受取手形及び売掛金	15,151,754	13,327,814
商品及び製品	1,886,616	1,916,299
原材料及び貯蔵品	528,757	515,914
その他	259,764	179,314
貸倒引当金	△16,939	△20,379
流動資産合計	26,648,670	25,886,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,023,197	2,896,004
土地	3,697,674	3,692,005
その他(純額)	2,003,334	2,687,869
有形固定資産合計	8,724,206	9,275,878
無形固定資産		
	119,088	99,044
投資その他の資産		
投資有価証券	13,150,972	13,159,828
その他	490,591	474,433
貸倒引当金	△180,997	△156,053
投資その他の資産合計	13,460,566	13,478,208
固定資産合計	22,303,861	22,853,131
資産合計	48,952,531	48,739,498
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,617,640	10,633,029
短期借入金	1,221,480	1,256,915
未払法人税等	438,800	199,591
賞与引当金	182,108	—
工事損失引当金	—	30
その他	894,861	1,342,747
流動負債合計	14,354,892	13,432,313
固定負債		
役員退職慰労引当金	36,017	36,017
環境対策引当金	7,736	7,736
退職給付に係る負債	2,688,857	2,680,047
その他	1,077,672	979,933
固定負債合計	3,810,284	3,703,734
負債合計	18,165,176	17,136,048

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,736,524	4,736,524
利益剰余金	21,509,299	22,759,565
自己株式	△1,710,327	△1,860,421
株主資本合計	29,786,896	30,887,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	905,884	537,290
為替換算調整勘定	203,908	227,281
退職給付に係る調整累計額	△326,588	△275,074
その他の包括利益累計額合計	783,204	489,497
非支配株主持分	217,253	226,883
純資産合計	30,787,354	31,603,449
負債純資産合計	48,952,531	48,739,498

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	26,459,841	29,581,590
売上原価	22,442,698	25,157,933
売上総利益	4,017,142	4,423,656
販売費及び一般管理費	2,961,935	3,151,265
営業利益	1,055,207	1,272,391
営業外収益		
受取利息	954	1,606
受取配当金	100,482	109,365
持分法による投資利益	281,087	651,543
為替差益	8,324	—
その他	89,213	115,811
営業外収益合計	480,062	878,326
営業外費用		
支払利息	18,317	20,538
為替差損	—	36,859
その他	34,704	16,221
営業外費用合計	53,021	73,619
経常利益	1,482,247	2,077,098
特別利益		
固定資産売却益	2,406	143,576
受取保険金	5,167	—
国庫補助金	1,440	1,440
特別利益合計	9,014	145,016
特別損失		
固定資産除却損	11	—
特別損失合計	11	—
税金等調整前四半期純利益	1,491,250	2,222,115
法人税、住民税及び事業税	348,903	484,982
法人税等調整額	44,375	40,715
法人税等合計	393,278	525,697
四半期純利益	1,097,972	1,696,418
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,336	9,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,088,635	1,686,788

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,097,972	1,696,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	430,123	△341,669
為替換算調整勘定	△7,573	23,373
退職給付に係る調整額	38,136	50,851
持分法適用会社に対する持分相当額	35,645	△26,261
その他の包括利益合計	496,332	△293,707
四半期包括利益	1,594,304	1,402,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,584,967	1,393,081
非支配株主に係る四半期包括利益	9,336	9,629



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,849,356	11,424,210	743,884	26,017,451	442,389	26,459,841	—	26,459,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,648	—	32,260	44,909	101	45,010	△45,010	—
計	13,862,005	11,424,210	776,145	26,062,360	442,491	26,504,852	△45,010	26,459,841
セグメント利益及び損 失	△31,569	663,320	309,653	941,405	113,801	1,055,207	—	1,055,207

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2. セグメント利益及び損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,815,441	12,569,159	742,986	29,127,587	454,003	29,581,590	—	29,581,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,622	—	32,181	43,804	2,740	46,545	△46,545	—
計	15,827,064	12,569,159	775,167	29,171,391	456,744	29,628,135	△46,545	29,581,590
セグメント利益	313,523	513,109	310,852	1,137,486	134,905	1,272,391	—	1,272,391

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。